

# 松山市男女共同参画事業実施計画 令和5年度 実績報告(統計版)

令和7年1月

松山市 市民部 人権・共生社会推進課

# 松山市男女共同参画事業実施計画の概要

- 第4次松山市男女共同参画基本計画（以下、基本計画という）を実効性のあるものとするためにR5～7年度を計画期間として策定
- 基本計画の主要課題・重点目標に関連する事業を選定、掲載
- 掲載事業数は、155事業(再掲含む)
- 155事業中、特に進捗管理が必要な事業を選定して73事業(再掲を除くと54事業)に数値目標を設定

# 基本計画と事業実施計画の関係について

主要課題	重点目標	事業実施計画に記載の関連事業数 (再掲を含む)
男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	男女間のあらゆる暴力の根絶	18
	生涯を通じた男女の健康支援	15
	メディアでの男女の人権の尊重	5
社会制度・慣行の見直しと意識改革 ～豊かに暮らせる社会を実現します～	社会での制度や慣行についての見直し	5
	誰もが安心して暮らせる条件の整備	18
方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大	5
	地域・職場の方針決定過程への女性の参画拡大	11
仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	雇用等の分野での男女平等と働き方の見直し	19
	男性の家事・育児・介護等への参画推進	6
	安心して子どもを産み育てられる環境整備	25
地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	男女共同参画の視点を取り入れた地域防災力の充実強化	5
	男女共同参画の視点を取り入れた防災・減災・復興体制の確立	7
教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	男女平等を推進する教育・学習の充実	12
	多様な選択を可能にする教育・学習の充実	4

# 実績報告の概要

- 各事業を担当課で自己評価（目標への達成度、課題、成果など）
- 全事業を人権・共生社会推進課で取りまとめ・分析(各事業の詳細は別紙)  
※とりまとめの際に、目標達成度は100%を上限に設定  
（100%を超えるものは、100%として計算）
- 男女共同参画会議でのご意見を加え、報告書を市ホームページに掲載
- 「男女共同参画への配慮度」の項目では、各事業実施の際、男女共同参画の視点を持って取り組んでいるかについて、5つに項目で自己評価した結果を記載

# 松山市男女共同参画事業実施計画 実施状況一覧

主要課題	事業数	中止	一部中止・縮小・変更
1 男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	38	0	0
2 社会制度・慣行の見直し ～豊かに暮らせる社会を目指します～	23	0	0
3 方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	16	0	0
4 仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	50	0	0
5 地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	12	0	0
6 教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	16	0	0
合計	155	0	0

# 松山市男女共同参画事業実施計画 自己評価一覧

主要課題	目標達成度の平均値	男女共同参画への配慮度の平均値
1 男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	85%	99%
2 社会制度・慣行の見直し ～豊かに暮らせる社会を目指します～	93%	95%
3 方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	94%	98%
4 仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	93%	99%
5 地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	100%	98%
6 教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	98%	96%
事業実施計画全体	93%	98%

# 主要課題 1 男女の人権の尊重

## ～互いを理解し尊重します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ ( ) 内は通番
男女間のあらゆる暴力の根絶	(1)市民に対するDV等に関する啓発 (5)SNS子ども子育て相談窓口事業 など 計 18 事業
生涯を通じた男女の健康支援	(21)地域包括支援センター運営事業 (24)松山食育推進計画の進捗管理 など 計 15 事業
メディアでの男女の人権の尊重	(34)ネットトラブルから子どもを守る取り組み など 計 5 事業

### 【成果と課題】

- ・DV被害や子育てなど、困難な問題を抱える人の支援につながるよう相談をしやすいようLINEを活用したものなど各種相談事業を実施するとともに、チラシの配布による事業周知活動を行った。
- ・高齢者が住み慣れた地域で生活を続けられるよう、社会福祉法人や医療法人など関係機関と連携してネットワークを構築し、高齢者の健康づくりに取り組んだ。
- ・相談できずにいる方の悩みを相談窓口につなげるための周知啓発が必要である。

## 主要課題 2 社会制度・慣行の見直し ～豊かに暮らせる社会を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ ( ) 内は通番
社会での制度や慣行についての見直し	(39)人権啓発推進員の養成 (40)市民が主体となった男女共同参画の意識啓発 (42)男女共同参画に関する各種実態調査 など 計 5事業
誰もが安心して暮らせる条件の整備	(44)介護予防と認知症サポーターの養成 (46)障がい者総合相談窓口事業 など 計 18事業

### 【成果と課題】

- ・社会制度や慣行を見直すため、コムズフェスティバルでジェーン・スーさんの講演会を行った。来場参加に加え、YouTube・ライブ録画配信により、多くの人に情報発信した。
- ・男女共同参画・女性活躍推進のため、コムズで実施する、各種講座等への参加者を増やし、正しい知識や理解推進に努める必要がある。

# 主要課題 3 方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ ( ) 内は通番
市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大	(62)市審議会等の女性登用率向上促進 (63)市女性職員の職域拡大および管理職の登用促進 など 計 5 事業
誰もが安心して暮らせる条件の整備	(67)切れ目のない全世代型防災リーダー育成事業 (69)人材育成に関する講座 など 計 1 1 事業

## 【成果と課題】

- ・市職員を対象とする取組では、特定事業主行動計画に基づき、育児休業中の昇任試験を受験可能にするなど、全ての職員が働きやすく、働きがいのある職場づくりを進められた。
- ・松山市審議会等の女性登用計画では昨年に引き続き上昇し、46.5%となったが、目標値の50%達成に、より一層の取組を要する。

# 主要課題 4 仕事と生活の調和

## ～仕事と生活の調和が図られる社会目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ ( ) 内は通番
雇用等の分野での男女平等と働き方の見直し	(78)男性の生活的自立や家事参加等に関する関連講座 (88)若者のライフデザイン支援事業 など 計 19 事業
男性の家事・育児・介護等への参画推進	(99)市男性職員の育児休暇取得の促進 など 計 6 事業
安心して子どもを産み育てられる環境整備	(103)休日子どもカレッジ推進事業 (104)子育て広場等支援事業 など 計 25 事業

### 【成果と課題】

- ・コムズでは、男性の生活的自立を目的とした講座を実施し、参加した男性からも好評を得た。
- ・ワーク・ライフ・バランスについての理解が進む中、市民ニーズに応えることができる講座企画をより一層進めていく必要がある。

# 主要課題 5 地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
男女共同参画の視点を取り入れた地域防災力の充実強化	(128)松山のひとと町を守る！防災士養成事業 (130)自主防災組織育成事業 など 計 5事業
男女共同参画の視点を取り入れた防災・減災・復興体制の確立	(134)松山市地域防災計画の進捗管理 (138)災害用物資資機材整備事業 など 計 7事業

## 【成果と課題】

- ・災害物資敷材の整備では、生理用品等の女性用品や、プライバシー保護のための物資等も整備し、すべての人の避難生活の向上が実現できている。
- ・女性防災士の割合は23%と目標を達成したが、災害時に様々な視点からの支援を実現するため、より一層の向上が求められる。

## 主要課題 6 教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ () 内は通番
男女平等を推進する教育・学習の充実	(140)学校等との連携による男女共同参画の意識啓発 (145)地区人権教育の推進 など 計 12 事業
多様な選択を可能にする教育・学習の充実	(152)元気活力支援事業 (153)男女共同参画に関する出張講座の開催 など 計 4 事業

### 【成果と課題】

- ・学校や公民館での出張講座や、コムズで実施の各種講座などの実施の際には、ジェンダー平等や、アンコンシャス・バイアスをテーマとして講義を行い、正しい理解に努めた。
- ・対象者や希望するテーマに応じて、講師や内容を選定するなど、開催ごとに内容を検討し、効果的な周知を行っていく必要がある。

# 総評

- 数値目標を設定している事業が155事業中73事業（再掲含む）で、そのうち目標を100%達成している事業が73事業中43事業であった。
- 主要課題1は目標達成度の平均値が85%で、他の主要課題と比べて低い数値となっている。目標値が達成とならなかった事業の多くは、相談受付の件数を目標値としており、事業の周知不足が目標未達の原因のひとつと思われる。今後も様々な機会に、事業の周知をして、困難を抱えた人々を相談につなげる必要がある。
- 男女共同参画への配慮度は、全事業の平均値で95%を超えており、事業実施の際の配慮が実現されているが、より一層の向上が求められる。

## 委員からの提言

- 男女共同参画の周知・啓発は多くの対象者に情報発信が必要となるが、現在の手法が妥当な方法とは限らなくなっている。事業を実施するに当たっては、対象者や対象数、周知方法など、効率よく行うことが課題となる。
- 各種相談事業については、相談を聞く職員のスキルアップだけでなく、相談員側のメンタルサポートも必要ではないか。
- 審議会の女性委員の登用率については、会議に参加しての意見や感想を聞き取ることで実態に伴った新たな課題も見えてくるのではないか。
- 男性の生活的自立を目的とした取組については、子育て、家庭、介護だけでなく、多様なライフスタイルにも目を向けて、取り組んではどうか。